「事業名：“オール近大”川俣町発・復興人材育成プロジェクト」2021年度補助事業の実績・成果

近畿大学　　連携市町村：川俣町
連携市町村との協定締結日：2017年5月16日　現地拠点：伊達郡川俣町　川俣町役場西分庁舎

事業のポイント

・**複数の重点分野（A：農業・食、B：原子力・除染・リスクコミュニケーション、C：観光、D：集落復興・コミュニティ再生、E：SDGs）を設定**し、川俣町を拠点に、**学生、地域関係者の双方**を対象とした教育研究プログラム（プログラム群）を開発し、小中学生～社会人までの**様々なターゲット**に対して適用（実施）する。
・**総合大学としての研究力・教育力・発信力**を活かし、近畿大学の総力を挙げて、**“オール近大”で事業を実施**する。

今年度の活動実績

1　人材育成目標の設定
・川俣町関係者との連携体制を構築し、**「川俣町発 復興人材育成検討会」を計3回開催**した。
　また、「川俣町発 復興人材育成検討会」等を通じて、人材育成目標の見直し検討を行った。

2　教育研究プログラムの開発・実施
・**各種の教育研究プログラムの開発・実施**を行った。 **※座学、演習、フィールドワーク、共同研究、商品開発等の形態で実施**

【開発・実施した教育研究プログラム（抜粋）】
　A：農業・食 「川俣町発　地域資源を活用した商品開発」「川俣町発　農業振興に貢献する技術開発・マーケティング」
　B：原子力・除染・リスクコミュニケーション 「川俣町発　放射線・環境調査教育」
　C：観光 「川俣町発　地域資源を活用した観光・ツーリズム開発」
　D：集落復興・コミュニティ再生 「川俣町発　集落復興・移住定住推進プロジェクト」
　E：SDGs 「川俣町発　SDGs推進プロジェクト」

3　市町村分科会
・川俣町の市町村分科会の幹事校として活動し、**分科会を計2回開催**した。

今年度の成果

・座学・演習関連：**SDGs探究授業用資料（デジタル教材）**の制作　等
・フィールドワーク関連：農産物収穫体験、モニタリングポスト周辺での**線量率分布の測定**、**サイクリングロードの試走**　等
・商品開発関連：**「かわまたジェラート　川俣シャモになる卵のカスタード」の商品化**、道の駅用のデザートの考案、
　　未利用花（アンスリウム等）を活用したジェルフラワーの試作　等
※あわせて、各種の活動実績を元に、2022年度以降の活動内容の検討を行った。